

# 公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.150

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人:大宮 裕樹

〒062-0931

北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目 3-40

KKR 札幌医療センター

診療技術部 臨床工学科

TEL 011-822-1811

## 第30回北海道臨床工学会 創立30周年記念式典 盛会に終了

### 公益社団法人北海道臨床工学技士会 創立30周年記念式典



2019年11月30日(土)、12月1日(日)に開催された第30回北海道臨床工学会は多くの関係者の皆様のご協力のもと、盛会に終了いたしました。

今回は、節目となる第30回の工学会となり、2日間にわたり開催されました。1日目には、特別記念講演と記念式典が催され、2日目には一般演題などが催されました。2日間にわたり、会場設営・運営にご協力いただいた皆様、当日ご参加いただいた会員の皆様、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

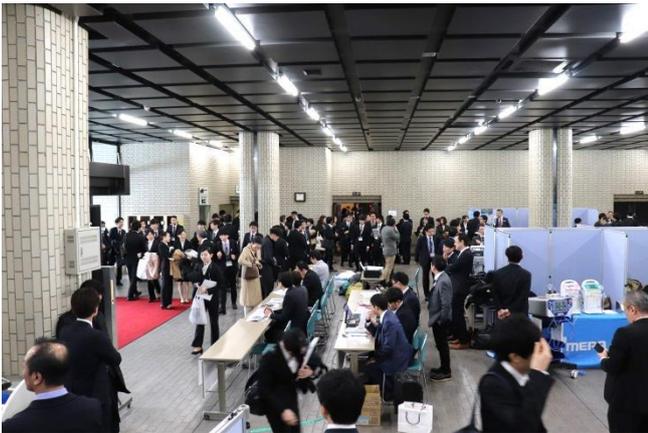
#### 公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.150

第30回北海道臨床工学会 創立30周年記念式典 盛会に終了	1
公益社団法人 北海道臨床工学技士会 臨時総会終了	3
北海道医療新聞に掲載されました	4
第17回卒後教育セミナー終了	4
第20回北海道透析技術談話会終了	5
RM ニュース	5
健康フェスタとまこまい2019	6
頑張れフレッシューズ	7
1月からの予定表	8
理事会からのお知らせ	8
(重要!!) 演者の皆様へ 投稿原稿提出についてのお願い	8
公益社団法人北海道臨床工学技士会第6期役員候補者選挙の告示	9
財務委員会より令和2年度 年会費自動払込のお知らせ	10
メディカルオンライン学会誌無料閲覧サービスのご案内	10

## ＜第30回北海道臨床工学会の様子＞

北海道大学学術交流会館において、第30回北海道臨床工学会が開催され、会員や学生等を含め総勢502名が参加され盛大な会となりました。

特別講演では、JR 札幌病院腎臓内科副院長の吉田英昭先生が、「保存期 CKD 対策—腎代替療法に至る前にしておくべきこと—」と題して、教育講演では、日本光電工業株式会社の松原功先生が「NPPV 呼吸管理における安全管理について」と題してご講演していただきました。ランチョンセミナーでは、循環器分野におけるモニタリング、植込み型心臓デバイス業務に対する臨床工学技士の展望、PAD 患者に対するフットケアを含めた取り組みについて、様々な分野における経験や考えについてご講演していただきました。さらに、体験報告として国際緊急援助隊医療チームとして、海外で活動され



機器展示会場

告をされているセッションもありました。ご多忙の中ご講演していただきました、長嶋耕平先生、児玉圭太先生、百地貴弘先生、佐藤和弘先生、川上崇志先生、齋藤拓也先生に御礼申し上げます。

また、日本生体医工学会北海道支部第56回生体医工学研究会との共催企画として「臨床工学を一步その先へ—研究から ME 試験まで—」というテーマで、日本生体医工学会の木村裕一理事長から、研究の進め方や研究を始める際に押さえておくべき事柄などについてご講演していただきました。日本生体医工学会の守本祐司副理事長からは、第1種 ME 技術試験の内容を変更したことの意味や、



開会の挨拶をする大宮会長

第1種 ME 技術者に求められる資質についてご講演していただきました。

恒例となりました優秀演題セッションでは、6演題がノミネートされ審査員による厳正な審査が行われた結果、社会医療法人カレスサッポロ時計台記念病院の遠藤太一さんが発表した「AI（ディープラーニング）技術による人工呼吸器使用台数予測システムの開発」が最優秀演題となりました。

今回も、会場は賑わいを見せており、他施設の会員と情報交換をしていたり、熱心に講演に聞き入っていたりしている方々を多く見かけました。会員の皆様にとって、本会への参加を通して、知識の向上や新たな人間関係構築の一助となったのではないかと感じました。今後も、より多くの皆様が参加されることを期待しております。

本工学会開催にあたりご協力いただいた皆様はこの場をお借りして心より御礼申し上げます。

(広報 東)



優秀演題賞 表彰式

## ＜創立 30 周年記念行事の様子＞

1 日目には、北海道大学学術交流会館で 30 周年特別記念講演が 2 題と、場所を変えて ANA クラウンプラザホテルで創立 30 周年記念式典がとり行われました。特別記念講演 1 では、日本臨床工学技士会 理事長の本間 崇先生から「臨床工学技士の現状と将来に向けて」と題し、今世の中で騒がれている「タスクシフティング」についてご講演いただきました。医師の働き方改革が、この先 5 年間で進む中、多くの職種によるチーム医療が求められる。臨床工学技士も例外でなく、チーム医療の一員として、この改革のために取り組んでいかなければならない。今後医師の業務負担を軽減する目的で、医師業務の一部を臨床工学技士へ移管する作業が日本臨床工学技士会と厚生労働省とで話が進められている。現在、日本臨床工学技士会では多くの認定資格が出来ており、いずれはこれらの資格を有する者が医師業務の一部を担う可能性がある。こうした内容を国へ働き掛けるためにも臨床工学技士が一致団結し組織力を高める必要があると述べられましたが、残念ながら北海道の日本臨床工学技士会の加入率は全国で一番低く、是非とも日本臨床工学技士会へ加入していただきたいとおっしゃられていました。これにより大きな力となり、将来の臨床工学技士の業務拡大につながると話されていました。

つづいて行われた特別記念講演 2 では、日本臨床工学技士連盟 理事長 肥田 泰幸先生から「臨床工学技士業務拡大の展望－在宅医療・サイバー対策・連盟活動－」と題して、今の臨床工学技士の業務を拡大させていくためには国へ働きかけていかなければならないが、日本臨床工学技士会が行っている業務実態調査のアンケートの回答率が低く、これでは適切な資料とはならない。これからの明るい未来を作っていくためにも是非アンケートに協力をいただきたいとおっしゃられていました。また、政治活動を通じて国民の皆様の良い医療を提供することを目的に設立された日本臨床工学技士連盟を紹介されていました。連盟は、国会議員とかけ合う仕事をしており、これにより早く現場の声を国へ届けようことができるので、できるだけ多くの方に

入会していただきたいとおっしゃられていました。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会 創立 30 周年記念式典では、初代会長の井関竹男氏より記念講演をいただき、公益社団法人 北海道臨床工学技士会が誕生するまでの歴史を懐かしいスライドと共にお話いただきました。先人の方々のご苦勞を振り返ると、今はとても幸せな時代になったのだとつくづく感じると共に、今後よりよいものにしていかなければならないと責任感や使命感を感じた方も多かったのではないのでしょうか。井関氏の講演に続いて、2 代目会長の真下泰氏の祝辞と祝杯のご発声をいただき、宴が始まりました。式典には多くの方が参加され、大変盛り上がりました。普段なかなか交流のとれない方々と交流を深めたり、同級生との再会などもあり 2 時間半という時間はあっという間に過ぎていきました。最後は、橋本佳苗副会長の気合の入った一本締めでお開きとなりました。

(広報 澤崎)

## 公益社団法人 北海道臨床工学技士会 臨時總會終了

令和元年 11 月 30 日に北大学術交流会館で公益社団法人 北海道臨床工学技士会 臨時總會が開催されました。

臨時總會では、すべての議案が承認され、次年度から支部制となることが決定しました。また、役員定数に関することも併せて承認いただきました。

これからもご協力をお願い申し上げます。



臨時總會の様子

# 北海道医療新聞に掲載されました

# 第17回卒後教育セミナー終了

令和元年 11月 29日の北海道医療新聞で、技士会創立 30周年記念についての記事が掲載されました。

記事には「第 30 回北海道臨床工学会が、30 日から 2 日間北大学術交流会館で開かれる。道臨床工学技士会創立 30 周年を記念した特別記念講演や教育講演、国際緊急援助隊医療チーム派遣活動報告などを予定している。」と書かれており、詳細な講演予定内容や講演をしてくださる先生方の名前が書かれていました。

令和元年 10月 5日、6日の 2 日間、吉田学園医療歯科専門学校にて第 17 回卒後教育セミナーとして統計セミナーが開催されました。講師はお馴染み名古屋市立大学大学院医学研究科非常勤講師の松本一彦先生で、Pharmaco Basic および Pharmaco Clinic という統計解析ソフトを用いて、各種数値データの統計解析手法を学ばせていただきました。

今回の参加者は約 20 名。若手よりも中堅以上の年齢層の方々が比較的多く見受けられました。また初の 2 日間開催ということで、1 日目は箱ひげ図や外れ値、各種検定方法など基礎的な項目について学び、2 日目は Pharmaco Clinic を用いてもう少し複雑なデータ解析について、じっくり時間をかけてもらいながらの講義となりました。昨年までは 1 日開催でしたので、朝から晩までの短い時間で様々なノウハウを頭に詰め込まなければなりませんでした。吸収力の衰えてきた自分にとっては、この 2 日間開催というのは非常に有り難く感じました。1 日目終了後には松本先生を囲んでの懇親会も企画され、各参加者有意義な時間を過ごせたのではないのでしょうか。

講師の松本先生はじめ会場提供していただいた吉田学園の工藤先生、教育委員会の皆様、二日間にわたり大変お疲れ様でした。来年もまた、より充実した内容の統計セミナー開催を期待しております。

(広報 奥山)



講演される松本先生

## あすから北大で道臨床工学会

### 技士会創立30周年を記念

第30回北海道臨床工学教育講演、国際緊急援助隊医療チーム派遣活動報告の展望、在宅医療・サイバー対策・連盟活動の特別講演で「R札幌病院長の現状と将来に向けて」の現状と将来に向けて、肥田泰幸常任理事の代替療法に至る前にして

おくべきこと、教育講演では、日本光電工業の松原功氏が、「NPPV呼吸管理における安全管理」について解説する。日鋼記念病院機器保守グループの齋藤拓也主任は、モザンビーク共和国サイクロン被害に対する国際緊急援助隊医療チーム派遣活動を報告。第56回生体医学工学研究会との共催企画として、日本生体医学工学学会の木村裕一

理事長が「生体医学での研究の進め方」研究を始めるに当たってこれだけは押さえておこう」と題して講演するほか、守本祐司同学会副理事長が「なぜ第一種ME技術試験を変えたのか」について説明する。

ランチョンセミナーは、「植込み型心臓デバイス業務における臨床工学技士の現状と今後の展望」など5題。一般演題は、ME管理、血液浄化循環器、内視鏡・高気圧酸素などの分野に分かれ、61題が発表される。30日午後6時30分から、ANAクラウンプラザホテル札幌(中央区)で創立30周年記念式典が開かれ、道臨床工学技士会初代会長の井関竹男氏が記念講演する。

## 第20回 北海道透析技術談話会終了

令和元年10月27日(日)、北海道大学学術交流会館において第20回北海道透析技術談話会が開催されました。20回目となる今回は101名と多くの方が参加されました。『透析領域の環境問題への取り組み』をテーマとして、透析医療に関わる各メーカー7社から様々な視点からの取り組みを教えてくださいました。透析医療の現状をはじめ、透析装置や周辺装置のオンライン管理システムや感染対策、注射薬剤の開発など透析を行うために必要な技術に対しての新しい取り組みなどがあげられ知見を広げることができました。

また、ランチョンセミナーでは医療法人仁榆会仁榆会病院 副院長 前野七門先生より『北海道の透析環境の状況』をテーマとして、近年問題として挙げられている透析液の廃液による下水管の損傷についてご講演いただきました。今回、メーカーからのお話でも数回話題にあげられており、一番の話題であった透析廃液による下水管の損傷がなぜ起こるのか、その対策としてB剤を用いた廃液の中和用重曹送液システムについてわかりやすく教えてくださいました。北海道においても同様の事例が実際に発生した施設もあるようですが、各市町村において下水の水質管理基準が異なっている場合があり、自施設では下水管損傷が起こる可能性があるのか、対策が必要なのか今後注目していくべき事項であると感じました。



講演される前野先生

最後に、今回共催して頂いた北海道透析技術談話会様、企業の皆様に深く感謝申し上げます。

(広報 小玉)



透析技術談話会 会場の様子

## ◆RM ニュース◆

### ＜植込み型の補助人工心臓に欠陥 患者死亡で自主回収＞

重い心不全患者らの心臓の働きを助ける植え込み型の補助人工心臓「エバハート」の血液を送るポンプが止まって患者が死亡する事例が発生したとして、機器を製造・販売する「サンメディカル技術研究所」(本社・長野県諏訪市)が30日、自主回収を始めたと長野県に報告した。同型は他に22人が使っており、すでに主治医から連絡を受け、新しい型の機器との交換を検討しているという。

補助人工心臓は血液を循環させる役割があり、血液を送るポンプを体内に取り付ける。同研究所によると、患者が死亡したのは10日で、ポンプのモーターの部品が経年劣化で変形し、モーターを覆うケースに接触し回転が止まった。使用期間が耐用年数の6年を下回っており、製品に欠陥があったと判断したという。

同研究所は「旧タイプのポンプのみで発生する事象で、現在販売しているポンプは変形する可能性のない材料を使用しており、リスクはない」としている。

2019年10月1日(火)配信共同通信社

# 健康フェスタとまこまい

2019



2019年9月22日(日)、「苫小牧市において健康フェスタとまこまい 2019」が開催されました。毎年苫小牧市で開催されているイベントで、医療系職能団体が協力し、検診のほか血管年齢測定や骨密度測定、歯科検診などさまざまなブースが設けられます。中には変わり種のブースとして、コンビニレジ打ち体験コーナー、マイはし作りコーナー、せっけん作り体験コーナーなど幅広い内容のブースがあり、あの手この手で集客を目指し、各団体をアピールしていました。



写真1 賑わう会場の様子

当日、天候は薄曇りでしたが、市民の参加人数も多く、1500名ほどの来場者がいたようです。

北海道臨床工学技士会も足の血流測定のブースを開設し、このイベントに参加しました。

午前9時の開場間もなく、血流測定ブースには、日頃から足に不安を抱える市民たちが、駆け足(?)で集まって、ブース入口が混み合うほどでした。



写真2 ブースは狭いがチームワーク良く作業!



写真3 結果説明は丁寧に!リーフレットも一緒に手渡し!

昨年同様に測定器2台で対応しているとはいえ一人の測定に5分ほどかかり部屋も手狭なため、混雑が続きました。苫小牧市役所のイベントスタッフも例年の人気ぶりを考慮し、整理券の配布などの対策を講じていたようですが混雑は改善されず、順番待ちの列は最後まで途切れませんでした。

最終的には146名の測定を実施し、過去最高の方々に測定を体験して頂き大盛況で終了しました。もちろん、測定結果を渡す際には業務紹介も兼ねて臨床工学技士会のリーフレットを手渡し、しっかり広報活動しました。中にはリピータもいらっしや、臨床工学技士のことを、なかなか正確に理解されている方もいらっしや、スタッフも「そうそう、そうなのです。」と談笑する場面もありました。

今回は3回目の参加ではありますが、続けることの大切さを強く実感させられる一幕となりました。

(広報 木村)



写真4 今回対応した総勢10名のスタッフ

# 頑張れ！フレッシャーズ

このコーナーは、2018年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、2019年3月に北海道科学大学を卒業し現在、日鋼記念病院にて勤務中の多田圭吾さんです。



日鋼記念病院 多田 圭吾 さん

私は平成31年3月に北海道科学大学 保健医療学部臨床工学科を卒業し、4月より日鋼記念病院で勤務しています。

当院の臨床工学技士は血液浄化、カテーテル、手術室、機器管理、内視鏡、高気圧酸素等の分野で業務を行っています。現在私は同法人の東室蘭サテライトクリニックで血液浄化業務に携わっています。働き始めて6か月が経過し、一人で任される仕事も増え、仕事への使命感と責任の重さをより強く感じています。

入職してすぐは患者さんと接するのはもちろん、先輩と話すのにも緊張し、ダイアライザの封を切るのにも緊張し、仕事のことを考えるだけで緊張していました。その頃に比べると少しだけ周りが見えるようになり、適度な緊張感を持って仕事に臨めるようになったと思います。

9月からは遅番に一人で入るようになり、臨床工学技士が自分だけになる時間が増えました。分からないことがあるとすぐ先輩に聞いた環境とは違います。今までのように先輩に見てもらいながら仕事をしている、どこか人任せな自分ではダメ

だとその時感じました。実際に、機械や血液回路に何か異常があると、「技士さん」と声を掛けられます。遅番の練習で様々なトラブル対処については教えてもらいましたが、いざその場になると自分しかいないので少しビクビクしながらも頑張っています。

日勤帯のルーチンワークでも失敗や知識不足を感じることは多々ありますが、その中にとってもやりがいを感じています。先輩には「ルーチンワークも大切だが、いかにそれプラス $\alpha$ を行えるかが自分の成長に繋がる」という言葉を掛けられました。臨床工学技士としての業務の他に、学会発表にも取り組まれている先輩の下で、私もプラス $\alpha$ を大切に立派な臨床工学技士になりたいと思いました。自分なんかじゃできないと思わず、今の自分にできることを一生懸命やるという気持ちを持って、努力を惜しまず精進していきます。



# 1月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載の web サイトをご覧ください。

\*\*\*\*\*

2020年2月28日(金)～29日(土)  
「第48回人工心臓と補助循環談話会学術集会」  
会場 定山溪万世閣ホテルミリオナー  
<http://c-work.co.jp/ahac48/info.html>

\*\*\*\*\*

2020年3月7日(土)  
「第19回医療機器安全対策研究会」  
会場 北海道情報大学 松尾記念館2階講堂  
<http://hcea.umin.ac.jp>

\*\*\*\*\*

# 理事会からのお知らせ

2019年11月6日に行われた理事会で以下の報告事項、協議事項がなされました。

## ○報告事項

### 1.財務報告

- ・正会員年会費報告

年会費の徴収状況と未納会員への対応について

- ・現在の財務状況と正味財産期末残高予測

### 2.各委員会報告

学術委員会

- ・第30回北海道臨床工学会について

プログラム、認定士などの単位付与、座長選出、広告申込、企業展示、記念式典について

- ・第15回医療安全セミナーについて

危機管理委員会

- ・災害時情報共有マニュアルのHP掲載形式について

## ○議案事項

議案 1.選挙管理委員会の増員について

議案 2.札幌看護医療専門学校開設申請について

議案 3.後援申請

議案 4.記念式典企業参加費について

議案 5.事務局委員について (Y ボード委員・人材育成委員会)

議案 6.各委員会次年度事業計画について

議案 7.手術室業務マニュアルについて

議題 8.優秀演題表彰の褒賞規程について

## (重要!!) 演者の皆様へ 投稿原稿提出についてのお願い

公益社団法人 北海道臨床工学技士会  
広報委員会

今回、発表される一般演題を会誌に掲載いたします。掲載を希望される方で、学会当日に投稿原稿を提出されない方は、「投稿・執筆規定」(2018年10月改訂版)に従い、下記の期日までに、チェックリストを添えて投稿原稿を提出して下さい。提出は郵送でもメールでも受け付けますが、なるべくはメールでお願い致します。

編集用に用意しているパソコン(Windows)には、MicrosoftのWord2010とPower Point2010に対応できるようにしています。原稿はWord、図表にはPowerPointを用い、上記環境にて正常に動作するデータでお送り下さい。また、図表は白黒に修正してからお送り下さい。

なお、公益社団法人北海道臨床工学技士会会誌は現在ISSN、医学中央雑誌、メディカルオンラインに登録しております。今回発表される内容を他学会にて全く同じ内容で論文投稿の予定がある場合は二重投稿とみなされますので、注意をお願いいたします。

記

締め切り期日：2020年1月17日(金) 必着

原稿送付先：〒070-8610

北海道旭川市金星町1丁目1-65

市立旭川病院 臨床工学室

澤崎 史明 <Sawasaki Fumiaki>

Phone : 0166-24-3181(内線3905)

FAX : 0166-24-1125

Mail : f\_sawasaki@city.asahikawa.hokkaido.jp

※後日投稿の意志に変更が生じた場合も、上記まで連絡をお願いいたします。

令和元年12月2日

**公益社団法人北海道臨床工学技士会第6期役員候補者選挙の告示**

現任の理事は令和2年3月末日で任期を満了します。  
よって北海道臨床工学技士会「定款」および「役員選出規程」に基づき、  
次期役員候補者の選挙を下記の要領で実施する。

選挙管理委員会委員長 斎藤 喜博

**記**

- 1.選挙告示:令和元年12月2日(月)
- 2.選出する役員候補者数  
内部理事:10名(任期2年)
- 3.立候補の資格および届出  
ア.公益社団法人北海道臨床工学技士会役員選出規程に遵守  
イ.立候補するものは、所定の立候補届出用紙(ホームページからダウンロードしてください)に必要事項を記入し、選挙管理委員会事務局まで提出してください。(郵送可)
- 4.立候補受付期限:令和元年12月9日(月)から12月22日(日)消印有効。
- 5.選挙公示:令和2年1月16日(木)「ホームページ上にも掲載」
- 6.投票期間:令和2年2月5日(水)から2月14日(月)消印有効。
- 7.開票日 :令和2年2月25日(火)  
(即日、「ホームページ」に掲示し、かつ「ニュース」にて公示する。)
- 8.選挙管理委員会事務局および問い合わせ先  
〒004-0041  
札幌市厚別区大谷地東1丁目1-1  
札幌徳洲会病院 臨床工学室内  
公益社団法人北海道臨床工学技士会選挙管理委員会  
011-890-1110(担当:斎藤)

### 財務委員会より令和2年度 年会費自動払込のお知らせ

継続会員様の次年度（令和2年度）の会員年会費 5,000 円を令和2年2月27日に自動払込させていただきます。お手数ですが今一度、登録金融機関の確認と口座残高の確認を頂きますようお願い致します。

今年度で退会を希望される会員様は、自動払込口座より年会費払込してしまう可能性がありますので、1月末までに退会手続きをお願い致します。退会手続きおよび年会費に関するお問い合わせは、技士会ホームページより受け付けております。会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

### 《メディカルオンライン学会誌 無料閲覧サービスのご案内》

「北海道臨床工学技士会会誌」に掲載された過去の論文を電子化し株式会社メテオが提供する文献検索サイト、メディカルオンラインで閲覧することが可能です。

2019年度アカウントについて（2020年3月末日まで有効）

専用 ID : 1100007199-04  
パスワード : 7792mrpz

当会雑誌名①：北海道臨床工学技士会会誌  
雑誌 URL :

<http://mol.medicalonline.jp/archive/select?jo=ey2rinsy>

雑誌 URL へ接続しますと、北海道臨床工学技士会会誌のアーカイブ画面へ遷移します。画面右側の会員認証欄に上記専用 ID/パスワードを入力後、会誌の閲覧が可能となります。



New

多用途透析用監視装置

# DCS-200Si

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号：23100BZX00067000

日機装株式会社

本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL:03-3443-3751 FAX:03-3473-4965

FUKUDA DENSHI

## パッチ型の長時間心電図レコーダ

### eMEMO WR-100

医療機器認証番号:228ADBZX00113000  
販売名:ホルタ記録器 eMEMO WR-100  
管理医療機器 特定保守管理医療機器

- パッチ型の電極
- 防水性能 IPX6/IPX8適合※
- 14日間連続記録が可能
- 小型、軽量25g(電池含む)

※当社指定のディスボ電極使用時

80th ANNIVERSARY おかげさまで80周年

**フクダ電子北海道販売株式会社** 本社 〒060-0013 北海道札幌市中央区北13条西17-1-35 TEL.(011)737-3171(代)

フクダ電子株式会社 お客様窓口(03)5802-6600 受付時間:月~金曜日(祝祭日、休日を除く)9:00~18:00

●旭川営業所 ●函館営業所 ●釧路営業所 ●北見出張所 ●帯広出張所

検索

経験と実績から生まれたME機器管理システム

# HOSMA Version 7

Hospital Management System



WEBアプリケーション フルモデルチェンジ

位置情報検知システム

# HOSBE



位置情報検知システムは、Beaconから送信されるBLE (Bluetooth Low Energy) の電波をレシーバーで受信することで位置情報を把握するシステムです。

株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL:011-644-6100 FAX:011-644-6101

AsahiKASEI

## ABH<sup>®</sup> Series

生体適合性及び抗血栓性に優れています。

### ABH<sup>®</sup>-PA

高度管理医療機器 血液透析濾過器  
旭中空糸型血液透析濾過器ABH-PA  
承認番号 22900BZX00045000

中空糸と容器設計の最適化を図りました。



### ABH<sup>®</sup>-LA

高度管理医療機器 血液透析濾過器  
旭中空糸型血液透析濾過器ABH-LA  
承認番号 23000BZX00037000

アルブミンの漏出を抑えたタイプです。

旭化成メディカル株式会社

www.asahikasei-medical.co.jp  
No.2019.3-2783\_180x90\_1C

困って  
いませんか?  
シリンジ交換

## ご存じですか! 100mLシリンジのメリット

1%ディプリバン<sup>®</sup>注-キットに対応  
**JMSシリンジポンプ**

# SP-120

▶▶▶ 100mLシリンジを  
使用できるから  
交換頻度が減り、  
リスクを低減できます。



販売名: JMSシリンジポンプ SP-120  
医療機器承認番号: 22700BZX00254000

製造販売業者 株式会社 ジェイ・エム・エス 〒730-8652 広島市中区加古町12番17号  
http://www.jms.cc/

2019.05.JMS

圧迫止血不要の  
カニューラタイプの  
透析針

Argyle<sup>™</sup>  
メディカット<sup>™</sup>  
セーフティ カニューラ



販売名: メディカット セーフティ カニューラ  
医療機器承認番号: 218ADBZX00053000

お問い合わせ先  
コヴィディエンジャパン株式会社  
Tel: 0120-998-971  
medtronic.co.jp

# Medtronic

# TORAY

Innovation by Chemistry

生体適合性を追求した  
モイストタイプ ヘモダイアフィルター。



# トレライト<sup>®</sup>HDF NVF

販売名: トレライト<sup>®</sup>HDF  
一般的名称: 血液透析濾過器  
医療機器承認番号: 22800BZX000367000  
医療機器区分: 高度管理医療機器

販売業者  
東レ・メディカル株式会社  
http://www.toray-medical.com/

製造販売業者  
東レ株式会社

Medical Support Service Provider



株式会社 株式会社 株式会社  
HOKUYAKU  
TAKEYAMA  
HOLDINGS

## 生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という  
創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い  
仕事と誇りを持ち、日々努力を  
続けております。



血液浄化 低侵襲機器 内視鏡  
整形外科 「専門領域に特化した支援・サポート」 眼科  
脳神経外科 ニースにお応えするため、それぞれの診療・治療に  
特化した専門担当部門を設けています。 テクニカルサポート  
循環器 循環器外科 画像診断機器

### 株式会社 竹山

代表取締役社長 土田 拓也

本社/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-611-0100(内線) <http://www.takeyama.co.jp>  
 ●ほくたかテクノロジセンター(札幌市) ☎011-700-5833 <http://www.takeyama.co.jp/tecgplus/>

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

札幌圏	中央支店: ☎011-859-8714	北支店: ☎011-859-8715	新札幌支店: ☎011-859-8717
	北大管理センター: ☎011-859-8712	札幌支店: ☎011-859-8713	市内営業支店: ☎011-859-8716
	札幌センター: ☎011-859-8711	札幌センター: ☎011-826-5161	札幌センター: ☎0134-77-5205
道央・道南圏	道庁支店: ☎0143-45-1221	苫小牧支店: ☎0144-53-2101	小樽支店: ☎0134-29-4524
	札幌支店: ☎0125-25-6992	釧路支店: ☎0138-83-5000	
道東・道北圏	釧路支店: ☎0154-25-2241	北見支店: ☎0157-31-3224	帯広支店: ☎0155-35-5900
	旭川支店: ☎0166-73-3011	空知支店: ☎0125-64-3465	道北支店: ☎01654-3-9955
首都圏	東京支店: ☎03-3814-0103	横浜営業所: ☎045-232-3310	




# SafeTech®

## 安全と使いやすさを、その先へ

セーフテック®輸液ポンプ FP-N11

「クランプリング®システム」 「3Dプレス®方式」 カラー大画面を採用

医療機器分類: 高度管理医療機器(クラスII)、特定保守管理医療機器 医療機器承認番号: 22600BZK00005000 一般名: 汎用輸液ポンプ

問い合わせ先 **NIPRO** 発売 ニプロ株式会社 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

**NORITSU PRECISION** 製造販売 ノーリツプレジジョン株式会社 和歌山市梅原579-1

2017年5月作成

## あなたの勇気で救える命 ~AED(自動体外式除細動器)~

AED(自動体外式除細動器)は、音声ガイダンス指示に従うだけで、初めての人にも簡単に使えるように設計されています。駅構内、学校、病院、社会福祉法人、商業施設など様々な場所にAEDは設置されております。もしもの時の救える命のために、AEDをご検討の方はお気軽にお問い合わせ下さい。

**ACT** 最新医療機器と最新知識の提供を目指す

**株式会社アクティブメディカル** 代表取締役 山田 誠

〈本社〉〒113-0024 東京都文京区西片1丁目15番15号KDX春日ビル5階  
 TEL 03-5842-3015 FAX 03-5842-3016

〈支店〉西東京/横浜/千葉/埼玉/札幌/旭川/帯広/室蘭/釧路 URL <http://www.act.co.jp/medical/>



AED(自動体外式除細動器)  
i-PAD CU-SP1

## 針刺し防止機構付き透析用留置針

# Happycath NEO

**メディキット株式会社**

発売元: メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL.03-3839-0201  
 製造販売元: 東亜メディキット株式会社 〒893-0062 宮崎県日向市大字日知屋字龍川17148-6 TEL.0982-53-8000  
<http://www.medikit.co.jp/>  
<http://www.togomedikit.co.jp/>



- フルカバータイプのセーフティ機能
- カテーテル表面の潤滑性向上

医療機器承認番号: 21200BZZ00547000  
販売名: ハッピーキャス クランプキャスP

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当 旭川リハビリテーション病院 臨床機器管理課 木村吉治  
 北農会 恵み野病院 臨床工学科 日沖一木

編集委員 旭川赤十字病院 臨床工学課 奥山幸典  
 旭川医療センター 診療統括部 本手 賢  
 旭川医科大学病院 診療技術部 南谷克明

印刷

株式会社 プリントパック

<http://www.printpac.co.jp/>